	出願し及び特許を与えられる国際出願日に おける出願人の資格に関する申立て 出願し及び特許を与えられる国際出願日に おける出願人の資格に関する申立て (本 申立てが規則4.17(iv)に規定する申立てに 該当しない場合) (規則4.17(ii)及び51の 2.1(a)(ii))	
	氏名(姓名)	以下の事実により、
		アイシン精機株式会社は、
		出願し及び特許を与えられる資格を有している。
VIII-2-1(ii)		アイシン精機株式会社 は、発明者たる 柿並 俊明 の雇用者としての資格を有している。
VIII-2-1(アイシン精機株式会社 は、発明者たる
ii)		平槇 崇 の雇用者としての資格を有している。
VIII-2-1(アイシン精機株式会社 は、発明者たる
ii)		秋田 時彦 の雇用者としての資格を有している。
VIII-2-1(ix)	本申立ては、次の指定国のためになされた ものである。:	米国を除くすべての指定国

	先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て出願人が優先権主張の基礎とされた先の出願の出願人と同一でない場合、又は先の出願の出願日以後に出願人の氏名又は名称が変更された場合において、以下の先の出願に基づく優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii))	本国際出願 に関し、
	名称	以下の事実により、 柿並 俊明は、
		先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。
VIII-3-1(i)		US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。
	本申立ては、次の指定国のためになされた ものである。:	国内特許又は広域特許のための US の指定

VIII-3-2	1/111 2 0	作のUSEの歴史がよる15 とこのでは150mm	
出願人が優先権主張の基礎とされた先の 出願の出願日以後に出願人の氏名又は名 称が変更された場合において、以下の先の 出願に基づく優先権を主張する国際出願 日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。	v 111-3-2		
田願の出願人と同一でない場合、又は先の 出願の出願日以後に出願人の氏名又は名 称が変更された場合において、以下の先の 出願に基づく優先権を主張する国際出願 日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特計又は史持持者のための US のお完			
出願の出願日以後に出願人の氏名又は名称が変更された場合において、以下の先の出願に基づく優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、平槇 崇は、			本国際出願 に関し、
 森が変更された場合において、以下の先の 出願に基づく優先権を主張する国際出願 日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特計 又は広ば検討のための US のお完全 			
出願に基づく優先権を主張する国際出願 日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。			
規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii)) 名称 以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特許又は広ば特許のための US のお中		出願に基づく優先権を主張する国際出願	
以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特許又は広ば快許のための US の作品			
以下の事実により、 平槇 崇は、 先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資格を有している。 VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特許又は広ば特許のための US のお中		規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii))	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		名称	以下の事実により、
格を有している。 VIII-3-2(i)			平槇の崇は、
格を有している。 VIII-3-2(i)			先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資
VIII-3-2(i) US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた。 国内特計及は広ば特計のための US のお中			
US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた 国内特計又は大は特計のための US のお中			竹で有している。
いる対象の発明者である。 VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた。 Fin 特計 フォナウは特計 のための US のお中			US 当該出願人は、先の出願により保護を求められて
VIII-3-2(本申立ては、次の指定国のためになされた。国内特計又は大は特計のための。IICの比中	Ŋ		
			いる対象の光明省である。
ix) ものである。: によってものである。:			国内特許又は広域特許のための 18 の指定
	ix)	ものである。:	ロアコリローへは人間では、こののでは、

VIII-3-3	先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て出願人が優先権主張の基礎とされた先の出願の出願人と同一でない場合、又は先の出願の出願日以後に出願人の氏名又は名称が変更された場合において、以下の先の出願に基づく優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て(規則4.17(iii)及び51の2.1(a)(iii))	本国際出願 に関し、
	名称	以下の事実により、
		秋田 時彦は、
•	1	先の出願 2003-331357 に基づく優先権を主張する資 格を有している。
VIII-3-3(i)		US 当該出願人は、先の出願により保護を求められている対象の発明者である。
VIII-3-3(ix)	本申立ては、次の指定国のためになされた ものである。:	国内特許又は広域特許のための US の指定